

一丁目通信

2017年6月 [0094号]

Arts-eihan

発行: 株式会社アーツエイハン

WEB: <http://eihan.com> Mail: info@eihan.com

〒160-0022

東京都新宿区新宿1-18-13 協建新宿一丁目ビル

電話: 03-3355-1241 FAX: 03-5362-9325

季節は初夏になり、梅雨入り間際に。
熱い暑い夏が待ちどろしい。
とにかく全力で。

代表取締役 飯塚吉純



デジタルサイネージジャパン2017 に出展します!

グループ会社のエイコム株式会社が、6月7日～9日 幕張メッセで開催されるデジタルサイネージジャパン 2017に出展致します。今回は好評の顔認識アプリケーション「Beesight」にピープルカウンターを付加した「MARK II」モデルを展示致します。この「MARK II」は棚前行動分析に重要な通行人数をデータ収集を可能にし、今までにない進化形のデジタルサイネージ端末としてご活用いただけます。また、業界初のモデル、顔認識機能付き50インチ屋外型キオスクスタンドで感情認識のデモンストレーションも行います。ご招待券を同封いたしますので、是非お越しください。



ピープルカウンター機能付き電子POP(参考出品)



写真は前回出展時のもの



招待状を同封しています!

会場: 幕張メッセ

日程: 6月7日(水)～6月9日(金)

10:00～18:00(最終日は17:00)

7ホール

7B13 エイコム

動画ストリーミングサービス

動画ストリーミングサービスって使っている人はどれくらいいるんでしょうか? Huluが日本に進出してからというもの長らくウォーキング・デッド見たさで毎月1,000円程度を払い続けてきました。その間にもAmazon primeにも加入していたのでprime videoも見つつ、という感じでエンタメ欲を解消していましたがどうにも気になっていたNetflix。オリジナルで制作しているコンテンツに惹かれ続けて流石に3つ契約するのは無いなと横目で見えていたがうかつにもGWのタイミングでHuluを解約してNetflixに乗り換えました。結果寝不足の日が続いております。オリジナルだけでもまだまだ見きれません。他にはないドラマだらけでおすすです。

NETFLIX

記事: 映像チーム 佐藤 豊

おすすめのドラマ

記事：映像チーム 平井慶太

第2回「ただのゾンビの話ではない！！ -ウォーキングデッド-」

こんにちは。皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回もまた、休日におすすめの海外ドラマを紹介したいと思います。

今回紹介するのは、全米で爆発的な人気を誇る「ウォーキングデッド」です。この作品は、現在シーズン7までFOXチャンネルで放送され、フランク・ダラボンが製作総指揮を担当しています。フランク・ダラボンは、映画「ショーシャンクの空に」と「グリーンマイル」等の作品を手掛けた偉大な監督です。

ゾンビによる世界の終末、人間たちがゾンビから逃げ惑い、そこに待ち受ける様々な困難や問題を解決していく緊張感ある物語です。また、全て16mmフィルムで撮影され、古臭い味のある映像が見応えとなっております。ドキドキ、ハラハラ心拍数が上がること間違いなしです。そして、ありきたりな日々の生活から解放感を与えてくれるようなそんな作品です。是非、鑑賞してみてください！



Win→Macにのりかえました♪

記事：WEBチーム 山室 亜耶

7年使っていたPCの動きが怪しくなってきたので、Win→Macへと乗り換えました。

たいした使い方はしないので、カスタマイズはメモリを増やさずに、ストレージだけFusion Driveに変更。

Win→Macに乗り換える時のデメリットとしては、Office系ソフトが使えない事、その他色々なアプリケーションが非対応、金額の高さ、ファインダーの使いにくさ…等と事前に調べていました。

使ってみると、どれも特に気にならず。専門的な感想じゃなくて申し訳ないのですが、一番感動したのは、本体からチリチリチリウィーン！という騒音が聞こえてこなくなったこと。どのアプリもすぐに起動するし…プチフリーズもしないし…突然プログラムの更新をしたり、ポップアップがでてきたりしないし…という細かい部分でのストレスがなくなりました。(まあ前に使っていたPCが古すぎただけかもですが…) 結果毎日使って遊ぶようになりました♪自分に合ったPCだったんだなあとも思います。



クール・ブリタニアといえば・・・

記事：映像仕事人 板坂 勇児

1990年半～後半にかけてのイギリスは、世界から「カッコイイ！クール！（色々な意味で）」と絶賛されていたことはご存知でしょうか。「クール・ジャパン」のお手本になったという「クール・ブリタニア」です。政界ではトニー・ブレアが、音楽ではオアシスやスパイスガールが。スポーツ界ではベッカムが。そして、映画「トレインスポッティング」が世界的にヒットするなど、この時代のイギリスは本当にクールでした。

しかし私の中では、後にも先にもMr. ビーンのローワン・アトキンソンただ一人。彼の変態的な顔芸を越えられるコメディアンはなかなか居ないでしょう。2chなどでもアトキンソンの顔コラ画像がたまにありますが、弄られキャラとして魅力的な人物に間違いありません。

